

地域の子は地域ですこやかに育てよう



青少年のつるが

第52号

青少年健全育成敦賀市民会議



<https://seisyounentsuruga.net>

令和5年度
第45回

青少年育成 敦賀市民大会

第45回 青少年育成敦賀市民大会
大会スローガン「地域の子は地域ですこやかに育てよう」

大会スローガン

「地域の子は
地域ですこやかに育てよう」



● テーマ ●

《 絆と笑顔があふれるまち 敦賀 》

地域の中でふれあう 令和5年度 ひまわり塾

郷土の今と昔を知り
自然にふれあいながら
豊かな心情を培う

つるがをもっと知り
たのしいつるがを体験しよう!



←内面の作文もごらんください



第1回 昆布すき体験

*塾生
5年生14名/6年生5名 合計19名
*会長・副会長・推進員等16名

第2回 魚つかみ体験

*塾生
5年生17名/6年生10名 合計27名
*会長・副会長・推進員等24名

第3回 そば打ち体験

*塾生
5年生17名/6年生4名 合計21名
*会長・副会長・推進員等19名

令和5年度
第45回

青少年育成 敦賀市民大会

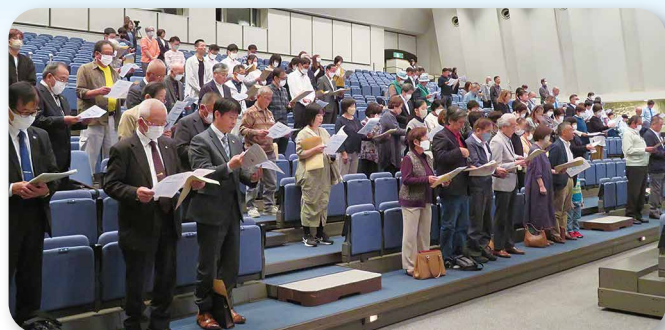
日時 **10月14日(土)**
午前 **10:00~12:00**
場所 **プラザ萬象 大ホール**

第1部 式典

参加者 約270人

第1部では、「地域の子は地域ですこやかに育てよう」のスローガンのもと、第45回青少年育成敦賀市民大会の式典を挙行了しました。

米澤市長をはじめ、多くのご来賓をお迎えし、国歌・敦賀市歌の斉唱から始まり、ご来賓の皆様からのお祝いの言葉をいただきました。第1部の結びとして、参加者全員でスローガンを唱和し、青少年が健全に育つ地域づくりを改めて誓い合いました。



第2部

令和4年度「青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ」

第2部では「青少年からのメッセージ・青少年へのメッセージ」作文の部 応募作品全2,809点の中から、各学年の最優秀賞に選ばれた12人のうち、3人がステージ発表を行いました。

自身のボランティア体験や夢に向かってのしっかりした展望、過去の出来事や自分の体験を分析し、情報を得て未来をより良いものにしたいなど、いずれも素晴らしい作文が発表され、参加者の胸を打ちました。



小学校2学年の部

「わたしたちのmiraiのために」 たかはし りこ
敦賀西小学校 **高橋 莉子**

中学校2学年の部

「人生、それは選択と決断」 やかべ ひなた
栗野中学校 **矢賀部 光夏多**

高等学校1学年の部

「想像力」 みずかみ さき
敦賀高等学校 **水上 紗希**



第3部

ピアノ演奏

やかべ ひなた うえのやま ますく

第3部は、**矢賀部 光夏多**さん、**上野山 幹空**さんによるピアノ演奏。

始めに**矢賀部**さんが2曲披露し、その後**上野山**さんと連弾で2曲演奏されました。

美しい音色に会場全体が魅了されました。



第4部

ダンス発表

第4部はNPO法人JBスタジオによるダンスの発表。

小さな子どものかわいらしいステップやしなやかな高学年のダンス、手話を取り入れたUDダンスなどが披露され、元気をもらい楽しい時間を過ごすことができました。



今年の活動を
報告します！

地域の中でふれあっ

令和5年度

ひまわり塾



第1回 昆布すき体験

① 今日の体験活動で「楽しかったこと」

- 昆布を自分ですってけずることがとても楽しかった。けっこう力があるけど、自分でけずれていい体験をしたなあと思った。
- 昆布すきを初めて体験できて楽しかった。また、しよく人さんがすいた昆布をおにぎりにつけたりして食べれて良い体験ができて楽しかった。

② 今日の体験活動で「むずかしかったこと」

- 昆布すきできれいにけずれなかったことです。包丁をたてて、けずらないと職人さんみたいなきれいなおぼろ昆布ができなかったところ。
- 昆布をうすく、包丁で切るのがむずかしかったです。職人の人といっしょにやると力加減がわかったけど、自分でやると力加減がよく分からなくて、難しかったです。

③ 今日の体験活動で「発見したこと」

- 昆布をすく包丁は少しとくしゅで刃さきが曲げられており、すきやすいように工夫されていたこと。昆布は捨てる部分が小さいこと。すかれた昆布の厚さは0.02mm～0.05mmほどのこと。職人の人はすくのがとてもはかかった。
- 昆布をすいたあと、あまった昆布はすてるのかとおもったら、すてないで、きかいですいてあまらないこと。

④ そのほか「思ったこと」

- 職人さんは、すごくはやくけずっていたのすごいなと思いました。はやい上に、うすいのすごいなと思いました。
- 職人さん・後けい者の人が減っていると聞いて、時代の進歩は、とてもすばらしいことだと思うけど、何だか少し切なくなりました。



第2回 魚つかみ体験

① 今日の体験活動で「楽しかったこと」

- 魚をつかむのが楽しかった。でも、ぬるぬるしていたので、つかもうと思うとけっこうコツがある。1回つかんでからは、つかむのがかんたんだ。
- わたしは、魚をつかんだことがないので、最初はこわくてつかめませんでした。でも1びきつかんだら楽しかったので、またつかみたいと思いました。

② 今日の体験活動で「むずかしかったこと」

- 手の中から魚がつるつにげていつつかまえにくかったです。
- 魚がとてもぬるぬるしていて、とてもとるのがむずかしかった。ほねを残して、魚を食べるのがむずかしかった。えらを取るのがむずかしかった。

③ 今日の体験活動で「発見したこと」

- 魚をさばいているとき、手がふるえました。そのとき、「命はとういものなのだ」と改めて発見しました。
- 魚をつかまえるときはあさいところにおいこむとつかまえやすいということを発見しました。

④ そのほか「思ったこと」

- 命は大切だなと、魚をさばいている時に、気づきました。
- すごく楽しかったし、魚もおいしかったのでまたどこかで友だちといっしょにしたいなと思いました。



第3回 そば打ち体験

① 今日の体験活動で「楽しかったこと」

- きじにこなをつけたりしたこと。そして、友達ができたのがとてもうれしかった。
- のばす作業がいちばんたのしかったです。やったことがあったししてみんなでできたからです。

② 今日の体験活動で「むずかしかったこと」

- こねることがむずかしかったというよりたいへんでした。しょくにんさんみたいにはできなかったしとてもゆっくりだったけどしっかりできてよかったです。
- むずかしかったところは、そばをきっていくところです。なぜかという、そばをきるとき、細すぎず、太すぎずきるのはとてもむずかしかったからです。

③ 今日の体験活動で「発見したこと」

- こねたあとと、切る前の間にきじときじがくつつかないようにするために、こなをふるることが分かりました。
- 四角形にしないと、短くなったり、長くなったりするわかった。

④ そのほか「思ったこと」

- 今日、新しい友達ができてよかったなと思いました。そばの作り方や、できる前は、どんな感じなのかを知りました。またやりたいなと思いました。
- 生地をこねるとか、生地をのばすことはむずかしいけど、職人さんは、それをして、すごく大変だと思いました。



令和5年度

青少年からのメッセージ 青少年へのメッセージ

青少年健全育成敦賀市民会議では、青少年に関する作文と
図画・ポスターを募集します。

● 作文

【内容】

- 家庭・学校・地域などで日頃考えていることや
言いたいこと
- 自分の将来の夢や希望
- 私の訴えたいこと
- 子どものことについて考えていること
- 職場や団体での青少年健全育成の活動体験 など

【作品規定】

- 400字詰め原稿用紙(縦書き)で
- ★小学1～3年生は1～2枚程度
小学4～6年生は2枚以上3枚以内
 - ★中学生・高校生は3枚以上5枚以内
 - ★一般は枚数制限なし
- *応募票を原稿用紙1枚目の右上部に貼付してください。

募集します!!



● 図画・ポスター

【内容】

- 明るく楽しい家庭や学校生活
- 住みよい町づくり
- 子ども会・サークル活動
- 私の訴えたいこと など

【作品規定】

- ★小学1・2年生はハツ切り図画
小学3～6年生は四ツ切りポスター
 - ★中学生・高校生は四ツ切りポスター
 - ★一般は四ツ切りポスター
- *応募票を作品の裏面右上部に貼付してください。



● 応募資格

市内にお住まい、または、
通勤、通学されている小学生以上の方

● 応募作品

各部門とも1人1点で未発表のもの

● 応募期間

令和5年12月1日(金)
～
令和6年1月16日(火)

応募票は各学校に配布します。
一般の方は少年愛護センター
までご連絡ください。

お問い合わせ
申込先

青少年健全育成敦賀市民会議
事務局(少年愛護センター内)
☎23-0189

「敦賀」よいとこ



(特非)きらきらくらぶ
センター長 林 恵子

新幹線が2024年3月16日に敦賀に延伸予定です。報道等で「新幹線延伸まであと〇〇日」を目にするようになり、いよいよだなぁとわくわく感が高まっていますね。そんな中、敦賀にはどのくらい人が来てくれるのだろう?どんな方がこれるのだろう?という思いも高まってきました。そして、来られた方に、「敦賀って素敵な街だ!また、訪れたい!」と思ってもらいたいと願うのは、敦賀市民みんな同じではないかと思います。

しかしながら、「敦賀の見所、名所はどこですか?」「お薦めスポットはどこですか?」「〇〇へは、どうやって行きますか?」などと、観光客に尋ねられた時、即座にお答えできる自信ありますか?先日、とある敦賀の歴史について学ぶ会に参加させていただいたとき、小学生の親子がいらっやっていました。この年齢から、自分の地元敦賀について親子で学んで素晴らしいなと思いました。私は、優しい人がいた街「敦賀」、杉原千畝さんの逸話についても大人になってから知りました。欧亜国際連絡列車についてもそうです。敦賀に来られた方に、そのようなお話ができればどんなに素敵だろうと思いました。気比の松原、にしん蔵や、氣比神宮、常宮神社、水島等々訪れたい場所はたくさんあります。今、まさに親子で地元を知る良い機会です。私たち大人が敦賀の街に興味関心を持ち自信を持つことで、その思いは子どもたちにも自然に伝わっていくことでしょう。さあ、一緒に敦賀を学んでいきましょう。

令和5年11月23日(土)

青少年健全育成 福井県民大会

会場:越前市いまだて芸術館

● テーマ

大きな夢を持ち、
個性が輝く青少年の育成
～個性や違いを認め合い、
支え合う青少年を育てよう～



敦賀市受賞者

● 善行青少年および 青少年育成功労者知事表彰

青少年健全育成功労者 菅野 岩雄

● 優良青少年補導員および 優良少年警察協助力者知事感謝状

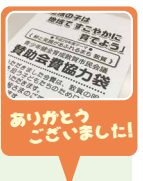
優良青少年補導員 宮原 芳明
優良少年警察協助力者 澤田 八千代

◆ 賛助会費のご報告 ◆

青少年健全育成敦賀市民会議の趣旨にご賛同いただき、誠にありがとうございました。今年度も多くの賛助会費を賜り厚くお礼申し上げます。これからも青少年育成活動に一層努力して参りますので、ご支援よろしくお願いたします。

令和5年度の賛助金の
募集状況は
右の通りです。

☆賛助会員数 …………… 9,735名
☆賛助会費 …………… 1,878,008円
(10月31日現在)



『青少年つるが』第52号 令和5年11月26日

編集・発行 青少年健全育成敦賀市民会議 広報部
事務局 少年愛護センター内
〒914-0047 敦賀市東洋町1の1
TEL 23-0189 FAX 23-0523
mail:aigo@ton21.ne.jp

皆様のご意見を募集しております